



市報

むらかみ

MURAKAMI



主な内容

- 【特集】村上市の魅力を生かしたまちづくり大作戦… 2～5ページ
- 所得税、市・県民税の申告が始まります…………… 6～7ページ
- 新春文芸入選作品発表…………… 8ページ
- 第61回村上市元旦マラソン大会…………… 9ページ
- おしらせ版

新たな決意を短冊に記す

1月17日(日) 三の丸記念館
 子どもから大人になる節目に行われていた昔の元服の儀式を体験する立志式が行われました。平安時代の着物に身を包んだ村上第一中学校と村上東中学校の中学2年生4人は、「志望校に合格する」「手本となる」などそれぞれの新たな決意を短冊に記しました。

特集 村上市の魅力を生かしたまちづくり大作戦

～村上市総合戦略・人口ビジョン～



日本は人口減少時代に突入しており、村上市においては、県内市町村の中でも人口減少の進行が早い状況にあります。人口減少がそのまま続けば、地域経済の縮小や町内・集落の機能の低下など市の活力が失われていくことが懸念されています。

このような状況の中、市では、過去から現在に至る人口の分析から将来にわたる推計や展望を行う「村上市人口ビジョン」と、村上市の魅力を生かしながら、人口減少を克服するために取り組む5か年計画「村上市総合戦略」を定めましたので、その概要をお知らせします。

【村上市人口ビジョン】

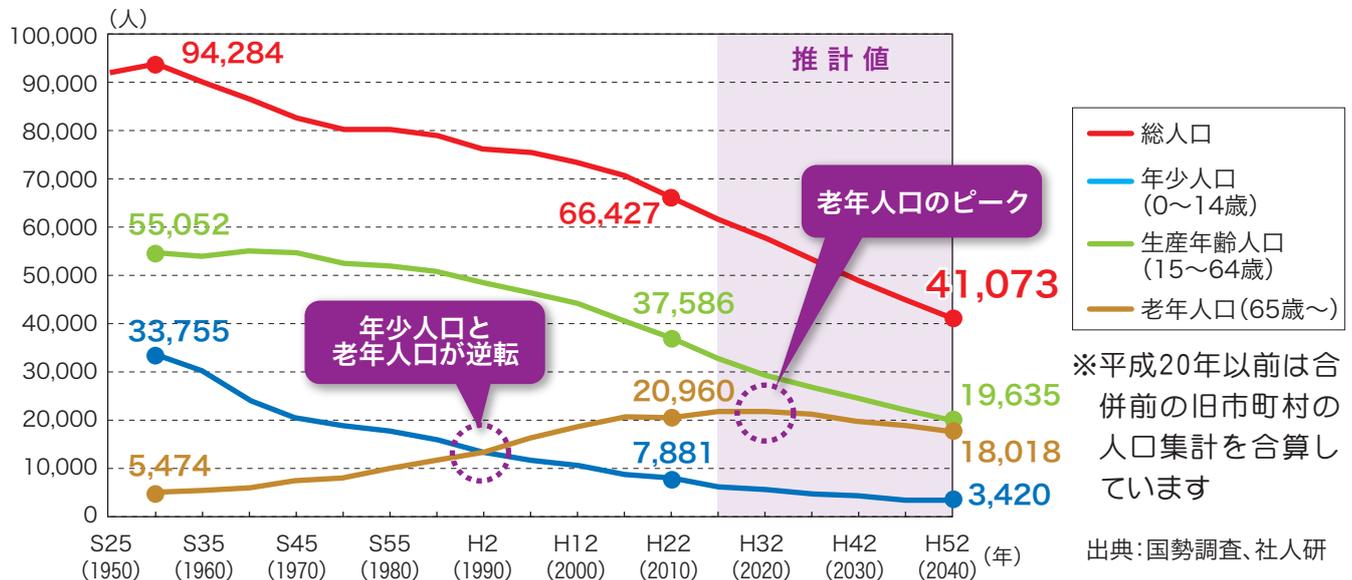
1. 人口の推移と推計人口

●24年後に4万1千人と予想

村上市の人口は、昭和30(1955)年の94,284人をピークに減少し続けています。国立社会保障・人口問題研究所(以下「社人研」)によれば、平成52(2040)年には41,073人となり、現在の3分の2程度になると推計されています。



〈図1〉総人口と年齢3区分別の人口の推移



2. 人口移動の動向分析

●自然増減では年間約590人減(過去5年平均)

〈図2〉のとおり、平成2(1990)年に出生数と死亡数が逆転し、自然減の値は年々大きくなっています。

●社会増減では年間約260人減(過去5年平均)

〈図3〉のとおり、転入数、転出数ともに、年による変動はあるものの減少傾向で推移しています。

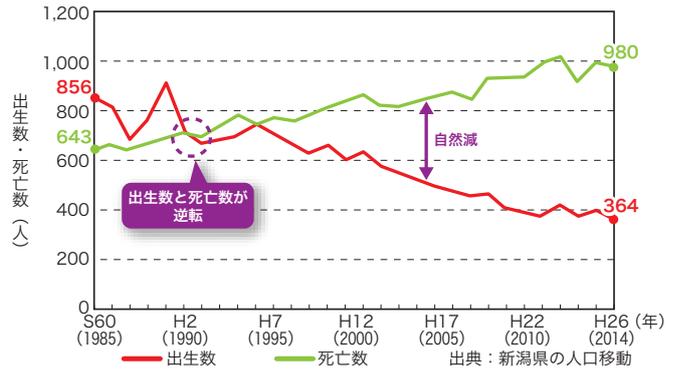
●年齢階層別の人口移動の分析では

15歳から24歳の若者の東京圏や新潟市などへの転出数が多く、進学に伴う影響が大きいと考えられます。

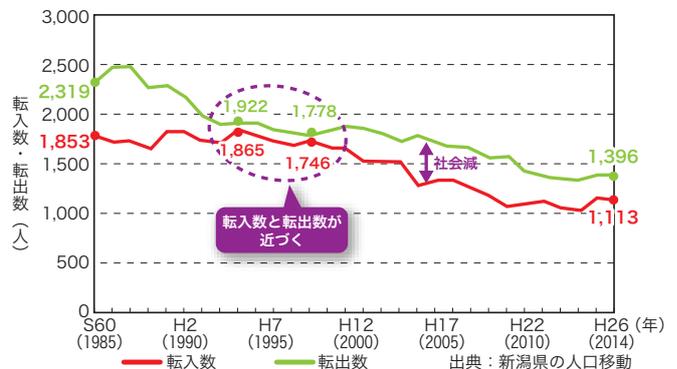
●産業と人口の分析では

村上市は、多くの産業で50歳以上の就業者が約半分を占めています。求人倍率は平成25年度から1.0を超えているものの、求人数の多い職種と求職者数の多い職種が異なる現状(雇用のミスマッチ)があります。

〈図2〉自然動態(出生数と死亡数)表



〈図3〉社会動態(転入数と転出数)表

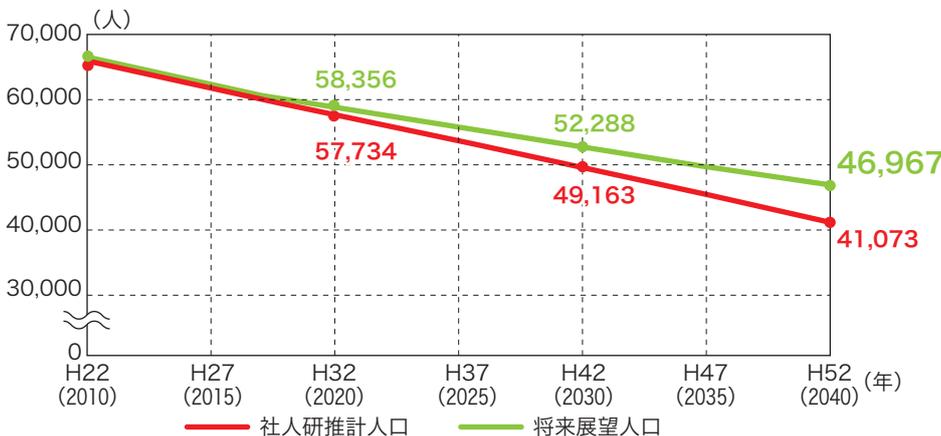


3. 村上市がめざす将来の方向性

人口動向をさまざまな面から分析した結果、次の取り組みを行うことで、人口減少を緩和させ、市全体の活力を生み出していきます。

- ①UIターンや定住者を増やす ⇒ **雇用を増やし活気のあるまち**
- ②住みたいと思う若者を増やす ⇒ **人をひきつけるまち**
- ③子育てしやすい環境を整え、子どもを増やす ⇒ **若者が暮らしやすいまち**
- ④人口減少に備えた地域づくり ⇒ **地域の連携と支え合いのまち**

さまざまな施策が効果を発揮するものとし、平成52(2040)年の村上市の人口を次のとおり展望します。



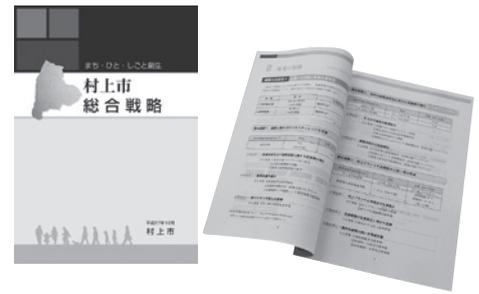
合計特殊出生率(※)を平成25(2013)年の1.63から段階的に上昇、平成52(2040)年には2.10に、その後も2.10を維持させ、平成27(2015)年以降、5年間ごとの人口流出を50%ずつ縮小させていくとした場合の村上市の将来展望人口

※合計特殊出生率：1人の女性が平均して一生の間に産む子どもの数

【村上市総合戦略】(平成27～31年度)

4つの政策理念でまちをつくる

「村上市総合戦略」では、「村上市人口ビジョン」で導き出された人口減少対策に関する将来への方向性を基本とし、政策理念を次の4点として、人口減少問題に対する政策を実施します。



1. 雇用を拡大し、^{にぎ}賑わいと活気のあるまちをつくる

多彩な支援策により市内企業が力を発揮し、地域産業が活性化することで、地域のモノや資金の好循環をつくり、雇用の拡大と活気ある地域を目指します。

(1) 創業と新たなビジネスチャレンジを支援

【平成31年度の目標】 創業者数 5件

- ・産業活性化および創業支援に関する支援策の強化
- ・創業支援の拡大
- ・新ビジネスの導入の促進

(2) 市内の産業活性化に向けた支援策の強化

【平成31年度の目標】 商談成立数 10件

6次産業化事業数 5件

- ・むらかみ製品の販路拡大
- ・産業活性化の支援強化

(3) 村上ブランドの生産拡大と担い手の育成

【平成31年度の目標】 村上牛出荷頭数 415頭 (10%向上)

農林業の新規就業者数 新規就農 20人 (延べ人数)

林業担い手10人 (延べ人数)

- ・村上ブランドの育成および生産拡大
- ・伝統産業の生産拡大に向けた支援
- ・農林水産業の担い手育成支援



ふるさと村上応援寄附金記者会見

2. 個性ある魅力を高め、人をひきつけるまちをつくる

当市の持つさまざまな地域資源を活用しながら新たな魅力づくりを行い、行ってみたい、暮らしてみたいと思われるような、人をひきつけるまちを目指します。

(1) 観光プロモーションの積極的な展開

【平成31年度の目標】 観光客入込み数 2,465,000人 (10%増加)

外国人観光客数 2,000人 (60%増加)

- ・観光プロモーションの強化
- ・外国人観光客の誘客の促進

(2) 地域資源を生かした観光開発と交流の拡大

【平成31年度の目標】 観光客入込み数 2,465,000人 (10%増加)

- ・観光交流人口の拡大
- ・地域資源を生かした体験プラン(イベント)の開発など



東京表参道・原宿エリアで開催した「新潟村上フェア」

3. 結婚や子育てを応援し、若者が暮らしやすいまちをつくる

若い世代の結婚・出産・子育てを応援し、このまちに住み、安心して楽しく子育てができるまちを目指します。

(1) 若者の定住および交流の促進と結婚のサポート

【平成31年度の目標】 イベントによるカップリング数 50組（延べ組数）
事業による若者のネットワーク形成 1件

- ・若者の出会いとつながりづくり
- ・若者が定住しやすい環境づくり

(2) 多方面からの子育て支援により安心な子育てを応援

【平成31年度の目標】 子育て支援センター利用者数 27,699人
多子世帯の割合増加 27.30%

- ・家庭保育への支援強化
- ・育児などに対する経済的支援の拡充

(3) 若者の就労支援と女性の働きやすい環境づくり

【平成31年度の目標】 就労相談窓口利用者の就労者数 30人
ハッピーパートナー企業数 27社

- ・就労相談窓口の設置
- ・女性の働きやすい環境づくりの促進



土曜日も開設している
神林子育て支援センター

4. 地域の連携により、支え合いのまちをつくる

人口減少を見据えた取り組みを早い段階から進めることで、市民の知恵と力を生かしながら、地域のネットワークの形成や担い手づくりを目指します。

(1) ふるさと回帰による移住促進

【平成31年度の目標】 空き家バンク利用者数 30件（延べ契約件数）

- ・空き家を活用した地域の元気づくり

(2) 地域の力を生かした支え合い体制の構築

【平成31年度の目標】 支え合い拠点の設置数 3件

- ・小さな拠点の形成

(3) 地域ネットワークの強化による地域活性化や地域機能の有効活用

【平成31年度の目標】 利便性が向上したと思う人の割合 40%（調査数の内数）

- ・定住自立圏による地域の連携づくり



村上地域コミュニティ空間
「土間ん中」がオープン

村上市総合戦略と人口ビジョンの全文は、市ホームページで公表しています。
また、市役所本庁政策推進課および各支所地域振興課、図書館（室）でも閲覧できます。

●問い合わせ 政策推進課企画政策室 ☎53-2111（内線532）

2月16日(火)〜3月15日(火)

所得税、市・県民税の 申告が始まります

期間中は、申告会場が大変混み合います。スムーズな申告が行えるよう、事前に必要書類を整理して申告においでください。

所得税の確定申告

■確定申告が必要な人

次の各項目のいずれかの条件に該当する人は、確定申告が必要です。ただし、納付する税額がない場合などは、確定申告は不要です。

【給与所得者】

○昨年中の給与の収入額が2千万円を超える人

○給与の年末調整を受けていない人

○給与の年末調整を受けた人で

・給与所得以外に20万円を超える所得がある人（農業、不動産など）

・給与を2か所以上から受けていて、年末調整されなかった給与の収入金額とその他の所得金額の合計額が20万円を超える人

【年金所得者】

○公的年金以外の所得が20万円を超える人

○公的年金の収入が400万円を超える人

【その他の所得がある人】

○事業所得（営業、農業）や不動産所得などがある人で、昨年中の所得金額の合計額が、基礎控除その他の所得控除の合計額を超える人

税務署での確定申告 が必要な人

○土地・建物・株などの売却による所得がある人
○住宅ローンを利用して、住宅の新築・購入・増改築等をした人

次の人は、確定申告をすると、所得税が還付される場合があります
○多額の医療費を支払った
○年の途中で退職し、再就職していない
○給与の年末調整で扶養控除を忘れた など

六斎市の日(2と7のつく日)と議会の開催日は、本庁市役所駐車場が混雑します。これらの日は、循環バスや相乗りで来庁されるよう、ご協力をお願いします。



税理士事務所における還付申告無料相談

関東信越税理士会村上支部では、下記の日程で還付申告無料相談を行います。(要予約)

対象：年の途中で退職した人、医療費控除を受ける人(給与所得者、年金所得者のみ)

受付時間：午前10時～午後4時

2月4日(木)

鈴木 信嘉 税理士事務所 羽黒口10番31号 ☎52-3326

村山 誠 税理士事務所 山居町二丁目5番26号 ☎53-2620

金子 謙 税理士事務所 堀片3番29号 ☎53-2218

種部 義秋 税理士事務所 田端町13番19号 ☎53-7775

2月5日(金)

穴戸由喜夫 税理士事務所 岩船横新町2番2号 ☎56-7708

瀬賀 良 税理士事務所 福田349番地 ☎66-5128

伊藤三五郎 税理士事務所 関川村下関12番地2 ☎64-1486

小田 健司 税理士事務所 三之町12番9号 ☎75-5558

市・県民税の申告

市・県民税の申告が必要な人

- 確定申告を必要としない人で給与・年金以外に所得がある人
- 村上市国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料の算定に必要と思われる人

収入が0円でも申告が必要な人

- 各種福祉制度を利用する人
(保育園入所や各種介護サービス・各種福祉サービスの利用者)
- 所得・課税証明書が必要な人
(税法上の扶養でも申告が必要です。)
- 国民年金保険料の免除申請をする人
- 20歳前の疾病による障害基礎年金の受給者
- 児童扶養手当の給付や各種医療費助成を申請する人 など

申告をする必要があるか今一度、ご確認ください。

- 公的年金受給者のうち、65歳以上で148万円を超える年金収入がある人
- 65歳未満で98万円を超える年金収入がある人は、追加する控除(生命保険・扶養など)がないか、いま一度ご確認ください。申告すると、市・県民税を節税できる場合があります。
- 給与の年末調整で扶養家族とした人の所得が38万円を超えていないか確認してください。

してください。38万円を超えている場合は申告が必要となる場合があります。また、配偶者の所得が年末調整で記入した所得を超えていないか確認してください。超えている場合は申告が必要になる場合があります。

■事前に資料の整理をお願いします
混雑緩和のため、次の資料はあらかじめ作成して申告においでください。

・収支内訳書
営業、農業などの事業所得や不動産所得を申告する場合には、収支内訳書や収入・経費の詳細がわかる資料を作成し、経費は領収書を持参してください。

・医療費の合計額
医療費控除を受ける人は、支払った医療費の合計額を計算してきてください。医療費の領収書は、内容を確認しますので、当日持参してください。

・各種控除の証明書
各種控除(社会保険料控除、生命保険料控除、地震保険料控除、寄付金控除など)の適用を受けるためには、証明書の提出または提示が必要です。

申告に必要なもの

- ・印鑑
- ・通帳の口座番号がわかるもの
- 【収入がわかる書類】
- ・給与や公的年金の源泉徴収票(原本)
- ・収支内訳書
- ・収支内訳書の内容が確認できる資料や領収書
- 【控除がわかる書類】
- ・医療費控除を受けるための領収書など(合計額を計算してきてください。)
- ・生命保険料控除証明書
- ・地震保険料控除証明書
- ・障害者控除の証明となるもの
身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・障害者控除認定書
- 【その他】
- ・収入や控除が確認できるもの

事前資料が作成されていない場合は、会場で資料作成をしていただき、再度お待ちいただきます。申告会場での待ち時間を減らすため、皆様のご理解とご協力をお願いします。

※申告書などの様式は、税務署および市税務課・各支所地域振興課にあります。また、税務署および市ホームページからもダウンロードできます



●問い合わせ先

所得税に関すること

村上税務署 ☎53-3141(自動音声案内) *自動音声案内「2」を選択してください。

市・県民税に関すること

税務課市民税係 ☎53-2111(内線221・222)

新春文芸 入選作品発表

「新春文芸」にたくさん作品を応募いただきありがとうございました。審査の結果、次の作品が入選となりました。（入選者などの敬称は省略。）なお、すべての応募作品を載せた作品一覧表は各地区公民館でご覧いただけます。また、市ホームページにも掲載しています。

短歌

「新春雑詠」

阿部 昌彦・選

●特選

ひたすらに平和を願う初日影戦火くぐりし同胞あれば 坂井 キヨ

【選評】 昨年は戦後七十年、作品の希少価値をしっかりと捉えて共有したい。

●佳作

火床燃え鈍音冴えるあかときに仕事はじめの奉剣を打つ 倉松 錦一

【選評】 火床・鈍音・奉剣の用語にあかときの「仕事はじめ」の厳肅が漂う。

棟梁は下げ振り降ろす初春の地球の芯にまつすぐ届けと 萩原 智子

【選評】 棟梁の誇張がユーモアであり、威勢のよさが初春の空に響きわたる。

六十年夫は建具師生さがひにひとすじの道今年も幸あれ 木ノ瀬 厚子

【選評】 夫の仕事の長い歲月への誇り、結句に素朴な妻の愛が添えられた。

初明り差す境内に嬰兒の写真撮り合ふカップルの声 長浜 武士

【選評】 若いカップルの声に新春の微笑ましき、信心の深さも伝わってくる。

俳句

「新春雑詠」

齋藤 謙歩・選

●特選

袖ひろげまた袖ひろげ春着の子 石栗 嘉一



【選評】 お正月の春着の娘さん、両袖を開いたり閉じたり全身で喜ぶ。

●佳作

初詣山門古りし千社札

磯部 道雄

【選評】 新年の初詣でに、山門には多くの千社札が。平穩を祈る。

結納の水引艶やか今朝の春

河村 トキ子

【選評】 あら玉の新年から結納とはお目出たい。幸せに包まれた一家だ。

家系図のしんがり集う松の内

前川 有三

【選評】 一族の家系図を画けば、殿に位置する若人が集う、一家益々発展だ。

東に鶯が巢仰ぐ初田打

鍋倉 静雄

【選評】 新年早々の田打ち、鶯ヶ巢から御来迎、心新たまる夜明けだ。

川柳

「新春雑詠」

川村 雄一・選

●特選

お年玉景気浮揚と弾ませる

菅原 誠二

【選評】 景気浮揚の政策に便乗するかのよう弾むお年玉。孫たちの喜ぶ顔が見える。

●佳作

ピッカピカの孫の賀状がお年玉

平山 守

【選評】 孫からの年賀状。これが何よりの宝物である。

役どころ百態のサル賀状占め

木村 慎一

【選評】 今年は申年。さまざまな猿の百態を賀状で見る楽しさ。

初日の出東から出りや大事なし

加藤 太助

【選評】 天変地異があり過ぎるこの頃。これくらいの度胸がないとやって行けない世の中である。

年毎に行事薄らぐ若世帯

貝沼 ユキ

【選評】 昔からのしきたりや行事が時代とともに薄れて行くさびしさ。

●問い合わせ 中央公民館（マナボーテ村上内） ☎ 53・2446

祝元 START 大会

第61回
村上市

元旦マラソン大会



今年は天候にも恵まれ、市内外より1,474人のランナーが参加しました。参加者は城下町を駆け抜けながら、新年最初の汗を流しました。

大会結果

申込時に市内に住所があった入賞者（氏名の上の数字は順位）を部門ごとに掲載しています。小学生の種目は10位以内、中学生以上は8位以内です。

※市内入賞者がいなかった種目は、掲載を省略しています

1キロペアマラソン

1 3 5組参加

2キロペアマラソン

85組参加

2キロ男子小学生低学年

1 齋藤 映瑠 (岩沢)

6 石田 智哉 (石原)

7 阿部 謙明 (松沢)

8 松田 虎宇太 (田端町)

10 齋藤 瑠生 (岩沢)

2キロ女子小学生低学年

2 小川 あいな (牧目)

3 津島 世奈 (岩船上浜町)

6 中村 妃奈 (山居町二丁目)

10 富樫 彩羽 (下助瀨)

3キロ男子小学生高学年

6 大矢 龍之介 (山居町二丁目)

3キロ女子小学生高学年

3 中山 亜季璃 (天須戸)

4 佐藤 尚 (関口)

5 鈴木 瑚子 (高根)

10 平野 花南 (田端町)

3キロ男子中学生

1 駒澤 俊輔 (飯野西)

4 菅原 琉雅 (岩船三日市)

5 臼井 遥大 (鳥屋)

6 阿部 達也 (宿田)

8 陣谷 竜馬 (岩船上大町)

3キロ女子中学生

3 丸山 美幸 (瀬波温泉二丁目)

6 薄田 陽風 (岩船駅前)

3キロ女子高校生以上

7 中山 陽子 (大須戸)

8 岩澤 佳乃 (古渡路)

3キロ男子50歳以上

5 新井田 和信 (大欠)

6 石山 徳吉 (切田)

5キロ男子中学生

1 板垣 太陽 (殿岡)

7 本間 祐太郎 (熊登)

5キロ男子高校生29歳

8 船山 拓海 (岩船中新町)

5キロ男子50歳59歳

3 高野 賢二 (小岩内)

5 宇鉄 広一 (北大平)

5キロ男子60歳以上

3 佐藤 敬一 (藤沢)

4 木村 晴夫 (瀬波中町)

7 内山 武夫 (海老江)

5キロ女子高校生39歳

1 近藤 真咲 (浜新保)

3 倉松 奈々子 (緑町一丁目)

4 山脇 悠 (松原町四丁目)

5キロ女子40歳以上

5 小田 恵子 (岩船上浜町)

3 竹内 智子 (小口川)

7 小田 公子 (飯野三丁目)

8 渡邊 七子 (切田)

10キロ男子高校生29歳

5 金子 拓矢 (佐々木)

8 増田 泉輝 (牧目)

10キロ男子40歳49歳

8 佐久間 隆司 (藤沢)

10キロ男子50歳59歳

2 須貝 学 (大津)

6 長谷川 伸次 (二之町)

10キロ男子60歳以上

1 齋藤 正幸 (藤沢)

8 小林 富二夫 (大欠)



第2次村上市総合計画

を策定しています

まちの将来像を「元気 e まち 村上市」と定め、新村上市として取り組んできた第1次村上市総合計画が、平成28年度で計画期間を終了します。

策定に向けて

村上市の発展と市民の豊かで安全な暮らしを目指し、市民一人ひとりが幸せを感じながら暮らし続けられるまちの実現を目指して、平成29年度を始期とした第2次総合計画の策定に取り組んでいます。

総合計画審議会

産業団体や地域組織、金融機関、教育機関など各方面に精通した22人の委員で構成され、昨年7月より活発な意見交換が行われています。

2月以降毎月1回程度開催します。ぜひ傍聴にお越しください。開催日などは市報や市ホームページに掲載しています。

市民ニーズを反映

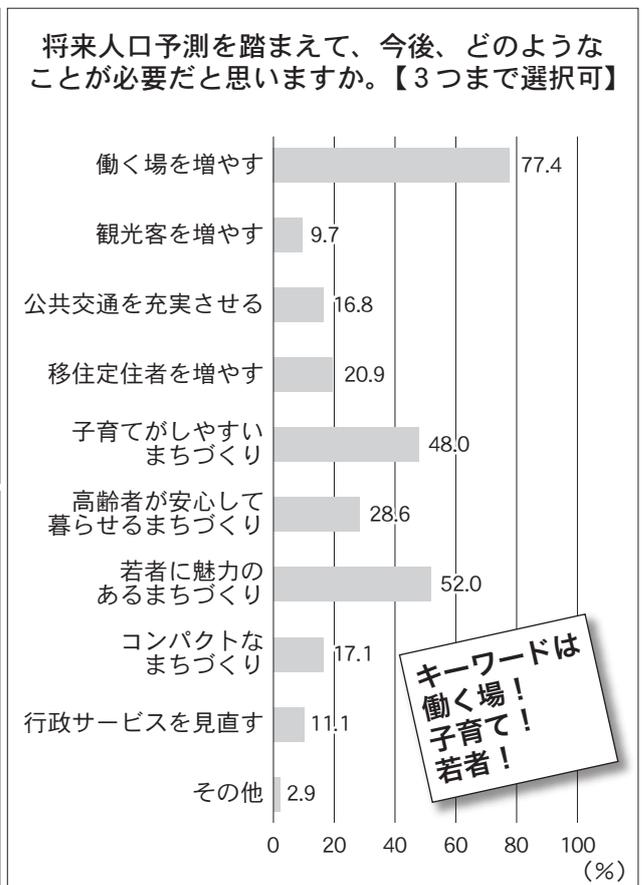
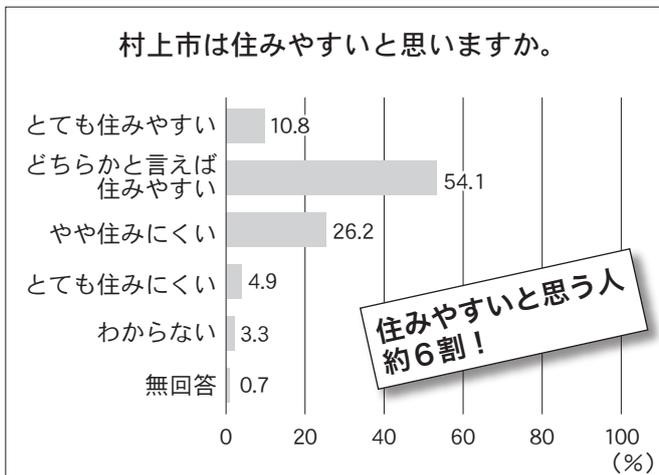
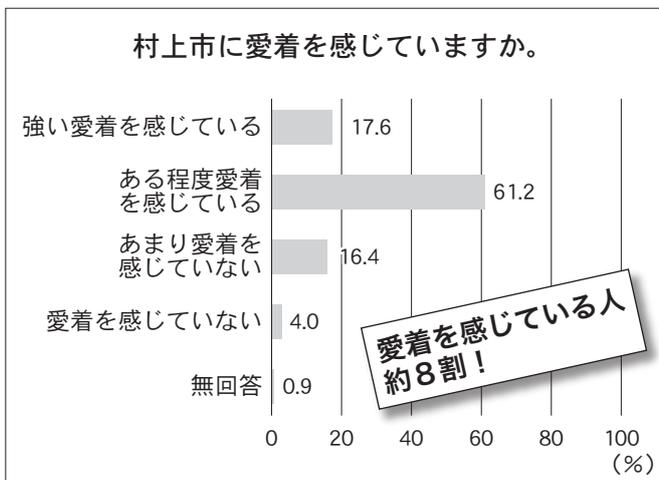
総合計画は市のまちづくりの

基本となる最上位の計画であることから市民の意見やニーズを反映させることが必要です。昨年実施した市民アンケートやふれあいトーク、地域審議会などの意見を参考としながら総合計画審議会で審議し、策定を進めます。



市民アンケート調査結果の一部を紹介します

昨年5月に、満18歳以上の市民より抽出した3,000人に調査票を送付し、1,051人から回答をいただきました（回答率35.03%）。すべての調査結果は、市ホームページに掲載しています。



●問い合わせ

政策推進課企画政策室 ☎53-2111 (内線531)

振り込め詐欺の被害を
防止しましょう



生活人権室 遠山主査

通話録音装置を無料で貸し出します

警告音声と自動通話録音により、相手が通話を断念し、犯罪を未然に防止することができます。

対象者

次の要件にすべて該当する人

- ① 市内在住で、65歳以上の高齢者のみの世帯または日中に65歳以上の高齢者のみになる世帯の人
- ② 装置を設置できる固定電話を使用している人
- ③ 設置後にアンケートに回答できる人

募集期間

2月10日(水)~29日(月)

貸出期間

設置日から平成29年3月31日(金)まで

貸出台数

33台(先着順)

申し込み方法

市民課生活人権室に電話またはファクシミリ、メールで申し込んでください。申し込みの際に①氏名②年齢③住所④電話番号(連絡先)をお知らせください。

※電話の場合は、平日の午前8時30分から午後5時までに申し込んでください

●申し込み・問い合わせ 市民課生活人権室 ☎53-2111(内線286) FAX53-2541

メール shimin-ji@city.murakami.lg.jp



次のような警告メッセージが流れます
「この電話は振り込め詐欺などの犯罪防止のため、会話内容が自動録音されます」

※この装置は、ご家庭の電話回線と電話機の間接続し、電話がかかってくると発信者に、振り込め詐欺を抑止する音声の流れ、通話を自動録音する装置です

連載

教えて!

No.3 岩船沖洋上風力発電

市が推進する「洋上風力発電」についてシリーズでお伝えしていきます。

洋上風力発電事業に対する理解を深めていただくための説明会を、事業の近隣地域を対象に4回、市民の皆さんを対象に5回の計9回開催しました。

説明会では、事業計画やこれまでの取り組み経過などを説明した後、ご意見ご質問を頂きました。事業に対する



さまざまなご質問のほか、自然環境への影響や景観を心配されるご意見などもありました。

市長からは「皆さんの不安に思う部分は、科学的な検証を進め、一つ一つ丁寧に説明し解消していきたい。今、ここに暮らして生活することを大切にしながらも、次の時代を担う子どもたちに受け継いでいくまちの姿を考え、洋上風力発電について今後もしっかりと議論を重ねていきたい」と、参加者に理解を求めました。



●問い合わせ 村上市岩船沖洋上風力発電推進委員会事務局

環境課新エネルギー推進室 ☎53-2111(内線275)

平成28年度新潟県交通災害共済の会員募集

会員が、交通事故に遭われた場合に見舞金を支給する、県内全市町村で運営する県民相互救済の制度です。自転車での自損事故も見舞金の対象となります。

加入できる人は

- ・県内に居住している人
- ・県外に居住していても県内の家族と生計が同一である人

会費や見舞金額

- ・会費 1人 年額**500円**
- ・見舞金額 交通災害に遭われた場合、**3万円～150万円**の見舞金が支給されます。
※実際の治療日数が7日以上で請求できます

共済期間

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

※4月以降に申し込んだ場合は、その翌日から平成29年3月31日までとなります

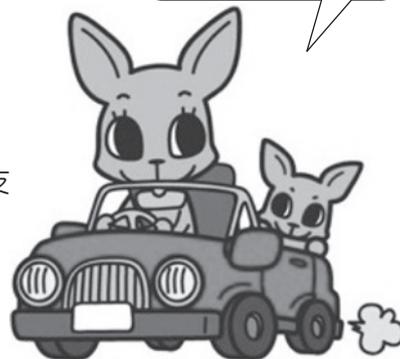
申し込み方法

2月中旬に加入申込書、パンフレットを各世帯に配布します。加入を希望する場合は、加入申込書に必要事項を記入の上、会費を添えて市内金融機関や町内会または市役所担当窓口で申し込んでください。

※配布時期や取りまとめ方法など、町内や集落によって異なる場合があります。詳しくは担当までお問い合わせください

- 問い合わせ 市民課生活人権室 ☎53-2111(内線286)
または各支所地域振興課市民生活室

家族そろって
加入しましょう。



平成27年 市内の災害状況のお知らせ

平成27年中の市内の火災発生件数は22件で、昨年より11件増加しました。火災種別では、建物火災14件、林野火災2件、車両火災2件、その他火災4件です。地区別では、村上地区7件、荒川地区4件、神林地区1件、朝日地区8件、山北地区2件でした。



救急出動件数は2,604件で、前年より66件増加しています。主な内訳は、急病1,598件、一般負傷325件、交通事故196件などでした。特に高齢者の搬送が増加傾向にあります。救助出動件数は36件で、交通事故20件、水難事故6件などがありました。

まだまだ寒さが続きます。
引き続き火の元には十分
注意してください。

災害種別	平成25年	平成26年	平成27年
火災	20件	11件	22件
救急	2,451件	2,538件	2,604件
救助	43件	43件	36件
その他の災害	309件	236件	176件

※その他の災害は「警戒」「水防」「土砂災害」「漏油事故」「調査」「ポンプ車の救急出動」などです

- 問い合わせ 消防本部総務課 ☎53-7221



千葉消防士

高橋消防士



包括支援センターだより

シリーズ「認知症」

～住み慣れた地域で安心して暮らしていくために～



市では、認知症になってもその人らしく穏やかな生活を続けることができるよう、また認知症の人やその家族を温かく見守ることができるよう「認知症サポートガイド」を作成しました。

認知症サポートガイドとは

認知症の主な種類や認知症の人への接し方、早期発見のためのチェック項目、認知症の症状の進行例、相談窓口などの情報を掲載しています。

ご家族やご自身が認知症かもしれないと心配になったときに、その不安を少しでも減らし、適切な対応をするための参考として、ご活用ください。

認知症サポートガイドは、介護高齢課の地域包括支援センターや各支所地域振興課地域福祉室、医療機関などで配布しています。また、市のホームページにも掲載しています。

介護者のつどい

と き [村上] 2月17日(水)
午後1時30分～3時30分

ところ 村上市役所 相談室

対象者 市内在住の介護者

参加費 無料

申し込み 2月15日(月)までに電話
で申し込んでください。

- 問い合わせ 介護高齢課地域包括支援センター ☎53-2111(内線365)
または各支所地域振興課地域福祉室



社会福祉士 八幡

与えお助け合い!

高齢者をみんなで見守りましょう

～2月は「高齢者見守り強化月間」です～

雪が降り始め積雪が多くなると、ひとり暮らしの高齢者などは、家に閉じこもりがちになります。雪で足元が悪く、高齢者用の押し車や電動カートなども動けなくなり、外出しづらくなるためです。

高齢者だけの世帯では、冬場は日用品の買い物も困難になり、外に出て近隣の人や友人と会う機会も減ってしまい、日ごろの生活の様子が変わりにくくなります。

現在、市内の高齢者のみの世帯は、約**6,200**世帯あります。高齢者が、安心して住み慣れた地域に住み続けることができるよう、町内や集落など地域の皆さんで、声かけやちょっとした除雪の援助などの温かなご支援をお願いします。



例えば、

- ・ごみ出しなどの「ついでに」の協力が大きな支援につながります
- ・除雪車が通った後は、お互いさまの心で玄関など出入り口の除雪支援をお願いします
- ・配布物、回覧板などを届けるときは、声かけをお願いします
- ・夕方、家の明かりが点いているかの確認もさりげない支援です
- ・「風邪をひいていませんか」などと笑顔で声かけも大きな見守りです

お近くの高齢者の様子がいつもと違うなどの異変を感じた場合には、ご連絡をお願いします。

- 問い合わせ 介護高齢課高齢福祉係 ☎53-2111(内線367) または各支所地域振興課地域福祉室



ニュース番組として、おらかみのイベントなどを動画配信しています。要チェックですよ！



おらかみの話題

科学の祭典 メディアメッセ2015

12月5日(土) 教育情報センター



メディアメッセ2015が開催されました。科学であそぼう、映画上映会、おはなしマラソン、一日図書館員など今年も楽しいイベントがいっぱい。科学であそぼうでは、サーモグラフィーや竜巻発生器の展示、樹脂を使った自分だけの化石のレプリカ作りなど普段できない体験をたくさんのお子様たちが楽しんでいました。

「あらかわごっつおプロジェクト」がスタート！

12月16日(水) 荒川保健センター



あらかわ地区まちづくり協議会と食生活改善推進委員協議会が協働し「あらかわごっつおプロジェクト」を始動させました。

この企画は、地域に伝わる郷土料理と地元の素材を活かしたオリジナル料理を組み合わせたコース料理を開発し、荒川地区をPRしていこうという試みです。試食会には関係者約40人が集まり、テーブル一面に並べられた新メニュー12品を吟味しました。

活動拠点施設をオープン！

12月1日(火)～ 旧荒島保育園



まちづくりの拠点施設として、あらかわ地区まちづくり協議会が整備を進めてきた旧荒島保育園の一期工事が完了し、12月1日より貸し出しを始めています。すでに、地域の茶の間やダンスサークルなどが利用しており、事務局は「利用時間を午前6時～午後11時までで設定したので、さまざまな用途で多くの人にご利用いただければ」と話していました。

お問い合わせ先…あらかわ地区まちづくり協議会(荒川支所内) ☎62-3181

連携して地域活性化をすすめよう！

12月5日(土) 神林地区公民館



神林地区内で活動する各種団体のネットワーク化をすすめ、地域活性化につなげようと、懇談会が行われました。地区公民館やNPO法人希楽々、まちづくり協議会などの7団体が集まり、情報の共有とよりよい連携のための意見交換を行いました。参加者は、「それぞれの団体のことをよく知ることができて、今後いっしょに地域のための活動ができそう。とてもいい機会でした」と話していました。



ウェブで検索してみても紹介している以外の記事も載っています。

合同練習会でレベルアップ！！

12月25日(金)～28日(月) 朝日総合体育館ほか



中学女子バレーボール部の「第16回年末胎内強化練習会」が市内の4会場を含む7会場で開催され、4日間で県内外の53チームが参加しました。朝日中バレーボール部で主将を務める大滝萌さんは「いろいろなチームと4日間で50セットくらいやりました。この経験を今後の試合に生かしたいです」と力強く話してくれました。

地元の神社で笑顔の年越し

12月31日(木) 桃川集落



桃川集落で、明るい気持ちで新年を迎えてもらおうと、参拝者に向けての年越しイベントが行われました。ライトアップされた桃川神社では、温かい玉こんにゃくや甘酒がふるまわれました。明るく照らされた境内で、参拝者は新年のあいさつを交わし、新しい年の幸せを祈願。例年よりも多くの方が参拝に訪れ、笑顔の年越しとなりました。

子どもたちを笑顔にしたいくて初交流

12月19日(土) さんぼく会館



農業を通じて山北地区の元気づくりに取り組む「百姓やってみ隊」の皆さんが、学童保育所の子どもたちと初めて餅つきパーティーを開催し、80人が交流しました。

臼ときねは富樫善一さん(塔下集落)が学童保育所に寄贈したものを使用し、もち米や塩引き鮭、いくらなどの食材も地域の方が提供して、子どもたちや「百姓やってみ隊」の活動を盛り上げました。

塩引き鮭の初代チャンピオンは

12月23日(水・祝) クリエイト村上



第1回「塩引き鮭の姿・形コンテスト」と「三面川と海の鮭の塩引きを食べ比べ」が行われました。コンテストでは、出展された29本の塩引き鮭の中から「腹のさばき方」「干し加減」などの12項目の評価で高得点を出した高橋由美子さん(大欠)の塩引き鮭が最優秀賞を獲得しました。

みんなの笑顔と安心のために

●問い合わせ 福祉課福祉政策室
☎53-2111 (内線245)

精神疾患を理解する②

精神疾患で一番多い「うつ病」。症状としては気分がひどく落ち込み、何事にも興味を持てなくなり、日常生活に支障がでできます。15人に1人の割合でうつ病を経験するといわれています。

前回ご紹介した「統合失調症」と同じく、服薬でコントロールできる人が多く、日常生活は問題なく送ることができます。

ただ、うつ病に限らず精神疾患の多くは治療が長期間になるため医療費の負担も大きくなってしまいます。

精神疾患で治療する場合の通院費や、薬代の自己負担額が1割になる制度や、精神疾患で入院した場合(指定医療機関への入院に限る)の入院費を一部助成するなど医療費の負担を軽減する制度がありますので、お問い合わせください。



図書館ひろば

村上市立中央図書館 ☎53-7511

【中央図書館新着図書】

- ◆ お伊勢まいり(平岩弓枝)
- ◆ はだれ雪(葉室麟)
- ◆ 逆島断雄と進駐官養成高校の決闘(石田衣良)
- ◆ たんぼぼ団地(重松清)
- ◆ 獅子吼(浅田次郎)
- ◆ 当確師(真山仁)
- ◆ 真実の10メートル手前(米澤穂信)
- ◆ 坂の途中の家(角田光代)
- ◆ 帰ってきた腕貫探偵(西澤保彦)
- ◆ 王様ゲーム 深淵8.08(金沢伸明)
- ◆ 孫と私の小さな歴史(佐藤愛子)
- ◆ なんとか生きてますッ 2(大宮エリー)
- ◆ 「めんどくさい」をやめました(やましたひでこ)

◆中央図書館2月の休館日◆

月曜日 1日、8日、15日、22日、29日
 第2金曜日 12日
 蔵書点検による特別休館日 16日～19日
 ※中央図書館の開館時間
 火曜～金曜 午前9時から午後7時まで
 土・日・祝日 午前9時から午後5時まで

- ◆ 君に伝えたいこと(姜尚中)
- ◆ バスボムレシビ(篠原由子)
- ◆ フェルト花の作り方BOOK(日本ヴォーグ社)
- ◆ 五郎丸日記(小松成美)
- ◆ はじめてスノーボード(スノーボーダー編集部)
- 超びっくり! 奇妙で妖しい? 錯覚美術館(蒲田利之)
- 10分で読めるノーベル賞をとったえらい人(ノーベル賞受賞者研究会)
- ハルと歩いた(西田俊也)
- 黒魔女さんが通る! !part20(石崎洋司)
- ブラック・レコニング 最古の魔術書3(ジョン・ステイブンス)

◆…一般書 ○…児童書

雑誌付録プレゼントのお知らせ

中央図書館にある雑誌の付録を、抽選で40人にプレゼントします

▼応募期間 2月2日(火)～28日(日)

▼応募方法 『図書館通信2月号』の裏面にある応募用紙に、必要事項を記入のうえ、市内図書館(室)または移動図書館車へ提出してください。(応募用紙は、図書館のホームページからもダウンロードすることができます。)

▼発表 3月中旬以降に本人に連絡します。

▼その他 1) 応募は図書館利用者カードをお持ちの人で、1人1点のみとさせていただきます。複数に応募された場合は、全て無効となります。
 2) 対象品は『図書館通信2月号』に掲載し、中央図書館内に実物を展示しています。
 3) 応募により預かった個人情報、ご本人への連絡のみに使用し、連絡後に廃棄します。

○おたんじょう

氏名(ふりがな)	届出人	町内会名または住所	氏名(ふりがな)	届出人	町内会名または住所
村上地区			神林地区		
叶夢(かなむ)	小池祐一	田端町	ゆずな	パタック・ビシュムブラスード	殿岡
佳歩(かほ)	相馬公一	新町	茉那(まな)	武者将史	牛屋
優奈(ゆうな)	吉富数馬	山辺里	陽介(ようすけ)	鈴木雅之	新飯田
結愛(ゆいな)	金相賢	山居町二丁目	朝日地区		
陽愛(ひな)	山田達也	門前	つかさ	石田徹	古渡路
みのり	川俣敦史	高平	丈路(じょうじ)	高橋慎之輔	千縄
空愛(そあ)	越善光也	大欠	山北地区		
未来(みく)	三浦弘昭	緑町五丁目	光紀(こうき)	佐藤優紀	伊呉野
悠琉(ゆうり)	川村和幸	下山田			
荒川地区					
聖愛(まさき)	山賀良孝	切田			
和花(のどか)	山田純也	坂町			

●おくやみ

氏名	年齢	町内会名または住所	氏名	年齢	町内会名または住所	氏名	年齢	町内会名または住所
村上地区			荒川地区			朝日地区		
佐藤政吉	97	柏尾	信田艶子	69	藤沢	板垣芳子	87	高根
小田ミネ	82	岩船縦新町	佐藤ミキイ	89	山口	佐藤夕マ	92	新屋
小渡邊久美子	66	岩船岸見寺町	齊藤セツ	101	鳥屋	大田恵子	70	黒田
長濱喜八郎	101	岩船岸見寺町	鈴木庄治	89	長政	小田藤松	87	塩野町
中川イク	87	岩船三日市	長谷川八重子	82	坂町	石栗セイ子	87	石住
菅原イチノ	98	四日市	竹内健之助	83	坂町	山田英子	96	古渡路
富樫昌子	85	小町	川崎寅吉	85	山口	渋谷與志夫	85	小須戸
山田和恵	87	門前	近田弘子	72	坂町	相馬スイノ	94	高根
西盛博	64	岩船上浜町	佐藤忠次	100	佐々木	中山善榮	78	大須戸
熊倉富子	81	緑町四丁目	神林地区			鈴木サカエ	91	大場沢
工藤新一	64	岩船三日市	村山進司	85	福田	小田ヤス	94	塩野町
日下芳子	92	安良町	村田アイ	101	河内	佐藤郁子	86	寺尾
田中眞吾	84	飯野桜ヶ丘	内山整二	86	志田平	齋藤孝	79	上野
工藤民雄	73	八日市	渡邊公吾	82	上助瀧	鈴木ヒサ	83	中原
中嶋康作	80	緑町二丁目	佐藤静子	80	宿田	佐藤ノブ子	90	上野
大滝健一	64	石原	田村カシノ	91	塩谷	山北地区		
小野ヨシ	86	岩船縦新町	近音次	87	山田	田宮利一	76	小俣
佐藤正人	48	鍛冶町	小池政廣	92	平林	青木正	78	岩崎
相馬フミ	95	山居町二丁目	小田辰男	63	飯岡	菅原モヨ子	90	寝屋
山田百合	86	門前	大矢ヤス	84	南大平	國井信子	95	府屋学校町
成田昭二	89	庄内町	大忠一廣	66	指合	富樫カネ子	101	上大鳥
早津桂子	79	堀片	佐藤アヤ	89	有明	田宮敏美	85	小俣
大越堅一	93	岩船下大町	鈴木松四郎	104	山屋	佐藤権七	90	大毎
			押切アヤ	80	下助瀧	加茂千	83	温出
			田島登	89	飯岡	本間昭一	84	笹川
			遠山タカ	97	宿田	本間テ	94	笹川
			大矢茂一郎	87	南大平	加藤康吉	97	勝木

※12月11日から1月10日までの届け出です(敬称略) ※保護者やご遺族などの了解を得て掲載しています

人口と世帯数(1月1日現在) ()内は前月比
 人口 30,501人(△35) 33,113人(△42) 計63,614人(△77) 世帯 23,031世帯(△23)



今月の市民キッズモデル

今回の紙面を和ませてくれたのは、
村上幼稚園に通うこの2人！

そよがちゃん

【すきなもの】
カレー
【おとなになったら】
おようぶくやさん



えいしんくん

【すきなもの】
ハンバーグ
【おとなになったら】
たんてい

むらかみの話題ワンモアショット!



きれいに飾れたよ

1月15日(金) 猿沢保育園

小正月に合わせて年長児10人と祖父母10人が参加して、「だんごの木飾り」が行われました。赤や緑、黄色などの色鮮やかな手づくりのだんごや、年長児の願い事を書いた絵馬などを飾り付けました。

集まれ むらかみ元気 スマイル

わが子の笑顔を皆さんに届けてみませんか。小学校入学前までのお子さんの写真を募集します。(市内在住者に限ります)
①住所②お子さんの名前(ふりがな)③生年月日④保護者氏名⑤電話番号⑥縦写真(2MB以内)をメールで送付してください。
メール: seisaku-k@city.murakami.lg.jp
※投稿後、1週間以内に受け付けの確認メールを返信します。届かない場合は、政策推進課にお問い合わせください



佐藤 早耶ちゃん
平成26年12月5日生
(鴻端)



佐藤 滄紫くん
平成25年6月15日生
(飯野西)



本間 優那ちゃん
平成27年2月26日生
(山居町1丁目)



小田 夏輝くん
平成23年8月6日生
(坂町)

編集後記

▶例年だと自家の屋根の雪下ろしをする時期なのですが、今年の冬は雪が少なく暖かいため、何年かぶりにしなくてもよさそうです(´▽`)暖かい原因は、エルニーニョ現象という太平洋の赤道付近の海面水温が高い状態が続いていることが原因のようで、この現象が発生すると世界中で異常気象が起こるかもしれないとのこと。今後、災害が起こらないことを願っています。☺

むらかみ情報ねっと・子育てメールマガジン

メールでいつでもどこでも情報をキャッチ!
<http://www.city.murakami.lg.jp/mobile/mailmaga/>
右のQRコードを読み取るだけで簡単アクセス



市報むらかみは、資源保護のため再生紙と環境にやさしい大豆インクを使用しています。

編集・発行 ●本紙掲載記事の無断転載を禁じます
村上市政推進課
〒958-8501 新潟県村上三丁目1番1号
☎0254(53)2111内線534 FAX 0254(53)3840

ホームページアドレス <http://www.city.murakami.lg.jp>
メールアドレス seisaku-k@city.murakami.lg.jp

印刷 村上印刷株式会社